

公益財団法人日本海事センター

第8回評議員会議事録

- 1 開催場所 海事センタービル「8階会議室」
- 2 開催日時 平成26年3月5日(水) 12時30分～13時
- 3 評議員現在数及び定足数
現在数 10名、定足数6名
- 4 出席評議員 9名
(本人出席) 今津隼馬、岩男雅之、小島 徹、加藤俊平、加藤 甫、
関根知之、寺嶋 潔、福永昭一、宮崎達彦
(欠 席) 加藤木 覚
(出席理事) 小幡政人、柴田耕介、大須賀英郎
(出席監事) 植村保雄
(議案説明及び報告) 大須賀英郎常務理事、
- 5 議 案 第1号議案「平成26年度事業計画書及び収支予算書等の承認」について
報告事項 ・第4回評議員選定委員会の決議内容について
・第14回理事会、第15回理事会及び第16回理事会の決議内容について
- 6 会議の概要
(1) 定足数の確認
冒頭で国安総務部長から定足数の充足を確認した。
(2) 議案の審議状況及び議決結果
小幡会長が挨拶に続き議長互選の提案を行い、加藤俊平評議員を出席評議員全員一致で議長に選出した。
議長が、本評議員会の議事録署名人2名の選出について諮ったところ、寺嶋 潔評議員、福永昭一評議員を出席評議員全員一致で議事録署名人に選出した。
(決議事項)
第1号議案「平成26年度事業計画書及び収支予算書等の承認」について
議長の求めに応じ、大須賀常務理事から「平成26年度事業計画書(案)」、「収支予算書(案)」及び「資金調達及び設備投資の見込に関する書類」について議案説明があった。
(寺嶋評議員)
①調査研究事業の中で、「海運経済問題委員会」においてはどのよ

うな事業を行っているのか。

②東日本大震災に関して、岩手、福島、宮城、青森の東北4県について震災後のフォローアップをした方がいいのではないかと。

③「海に関する国民の意識調査」は、一般紙にも取り上げられており、継続することが必要だ。

(柴田理事長)

①海運問題経済委員会では、各国の政策の変化（アジアなどは適用除外制度が残っている。）について情報交換しているほか、運賃安定化協定の効果など客観的な分析を行っている。

②各県別の検討については、ご意見の方向で検討したい。

(宮崎評議員)

①公益支援事業の中で、新規事業について内容を説明してほしい。

②予算上、約1億円の赤字となっているが、。。。。。

(柴田理事長)

①新規事業の眼目について説明。

②事業安定基金を毎年取り崩さざるをえない状況ではあるが、極力赤字を少なくするとともに、収益事業については、27年度には黒字化に努めたい。

(小幡会長)

テナントの賃貸料の値上げについて、これまでは融資事業の収益によりビル事業の赤字を補填してきたが、来年度には融資事業の返済が終了するため、テナントの方々のご理解をいただきながら、値上げを行いたいという趣旨です。

審議の結果、原案どおり出席評議員全員一致で承認した。

(報告事項)

・第4回評議員選定委員会の決議内容について

大須賀常務理事から、平成25年11月7日に開催された第4回評議員選定委員会において、岩男雅之氏及び福永昭一氏が評議員に選任された旨報告した。

・第14回理事会、第15回理事会及び第16回理事会の決議内容について

大須賀常務理事から、第14回理事会（平成25年10月18日、書面理事会）、第15回理事会（平成26年1月20日、書面理事会）及び第16回理事会（平成26年3月5日開催）の決議内容の報告があり、了承された。

以上をもって議案の審議等を終了したので、13時、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は記名押印する。

平成26年3月5日

議 長 加藤 俊平

議事録署名人 寺嶋 潔

議事録署名人 福永 昭一

本議事録の作成にかかわる職務を行った者の氏名
公益財団法人 日本海事センター
総務部長 国安 和美